

事業番号	11 02 01	事業改善シート(令和3年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	公共事業等監理諸費	部局	建設部	課・室	技術管理室		
		実施期間	～	E-mail	gijukan@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	2-5 地域に根差した産業の振興						


## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿(予算編成時)及び実施内容	【現状】 (システム関係) 入札及び契約事務の効率化による事務量の低減と事務手続きの適正化を図るため、電子入札システム等を導入している。 (土木職員研修) 機能・品質及び経済性を確保した事業計画の作成や工法選定等を行うことができるよう、引き続き職員の技術力向上に向けた取組を促進する必要がある。
	【目指す姿】 (システム関係) システム改修・統合による業務の効率化と利用者が安全・安心して使用できるシステム運用 (土木職員研修) 土木職員の資質向上を図る。
	【実施内容】 (システム関係) システム改修による安定運営のための機能拡張 (土木職員研修) (公財)長野県建設技術センター、国土交通大学校等への技術研修への派遣

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度目標値	達成状況
1	システム障害発生数	件	0	1	↓	0	↑	0	達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	R3年度
前年度繰越額	0	0	0
当初予算額	87,705	106,164	100,444
補正予算額	0	△ 2,135	0
合計(A)	87,705	104,029	100,444
うち一般財源	11,184	15,130	16,649
決算額(B)	75,591	86,056	84,795
職員数(人)	10.0	10.0	9.0

成果指標及び目標値の設定理由	1.公共工事の入札・契約は、日時を定めて行っているものであり、システム障害の発生により定められた日時に入札・契約手続きを完了できない場合は、受発注者双方にとって影響が大きい。
達成状況の分析	1.システムの運用を適正かつ慎重に行った結果、システム障害の発生はなく目標を達成した。

主な取組	<b>✓ システム改修・統合による業務の効率化とシステムの安定運用に向けた取組</b> ・システム統合に向けた検討会議(Web)の開催(全体会議2回、システム部会1回) ・業務効率化に向けた担当者会議(Web)の開催(1回) ・システム改修による安定運営のための機能拡張を実施	橋梁MAE養成講座 点検実習の様子 
	<b>✓ 職員の技術力向上に向けた取組</b> ・各種研修への職員派遣 土木専門研修(派遣:127名)・国土交通大学校研修(派遣:29名) 橋梁MAE養成講座(派遣:10名) ・スキルアップセミナーの開催(1回 21名参加)	

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	(入札契約事務) 公共工事等発注量の増加しているため、受発注者双方の入札・契約事務の低減が必要となる。 (職員の技術力向上) 機能、品質及び経済性を確保した事業計画の作成や工法選定等を行うことができるよう、引き続き職員の技術力向上に向けた取組を促進する必要がある。	・システム改修・統合による業務の効率化を進める。  ・良質な社会資本を効率的に整備・維持していくため、引き続き土木職員研修を継続していく。

事業名	公共事業等監理諸費	部局	建設部	課・室	技術管理室
-----	-----------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	監理諸費	75,591 千円	86,056 千円	84,795 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	システム改修・統合による業務の効率化とシステムの安定運用に向けた取組	委託	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム統合に向けた検討会議(Web)の開催(全体会議2回、システム部会1回)</li> <li>・業務効率化に向けた担当者会議(Web)の開催(1回)</li> <li>・システム改修による安定運営のための機能拡張を実施</li> </ul>
2	土木職員研修	負担金	職員の技術力向上に向けた取組 【土木専門研修(派遣:127名)、国土交通大学校(派遣:29名)、橋梁MAE養成講座(派遣:10名)、スキルアップセミナーの開催(1回 21名参加)】
3			